

平成23年度定例第3回理事会議事録メモ

期 日 平成23年7月17日(日) 16:00～

場 所 敷島公園陸上競技場会議室

1 開 会

2 あいさつ 浜野副会長

3 出席確認 理事総数52名 出席37名、委任14名 計51名

4 報告事項

(1) 日本陸連・関東陸協・実業団連合関係(武藤理事長)

アジア選手権をうけて、世界選手権代表が決定した。本県関係は、日本選手権で内定していた、絹川選手(ミズノ)が女子5000mに出場。絹川選手は、10000mにも出場するかもしれない。中里選手(ダイハツ)が女子マラソンに出場する。本県登録者では、菅井選手が男子走幅跳で8m04を跳んだが、標準記録を突破できず、選考されなかった。

関東陸協、実業団連合関係は次回に報告する。

(2) 高体連、中体連関係

・高体連関係(村田委員長) 世界ユース選手権に出場した常磐高校の武田選手は、女子1500mに出場し、出場前にアクシデントがあったにもかかわらず、4分20秒62の群馬県高校新記録で第8位に入賞した。

・中体連関係(桑原委員長) 全中出場者のデータをお配りした。29名が奈良全中に出場するので、応援をお願いします。

(3) その他

・事務局(中村事務局長) 審判の皆さんには、日頃からお手伝いいただいているが、群馬陸協として皆さんに保険をかけていない。不測の事態を考え、各個人の保険を確認していただくとともに、各クラブで話題にさせていただき、次回の理事会では、来年度審判員全員で保険に加入するか方向性をだしていただきたい。

議長選出 角田副会長

5 協議事項

第1号 第66回国民体育大会(山口大会)選手団案について(安達強化委員長)

前回理事会で成年選手を中心に認めていただいた15名に加え、今回の国体予選での結果を加味し、10名を選考したのでご承認いただきたい。なお、29名の選手団であるので、残り4名は、このあと開催される、インターハイと関東中学で決定したいが、強化委員会にご一任いただきたい。

承認

6 閉会